

# 令和6年度「日本とゆかりのある方々と 国内自治体との連携促進事業」

---

## 報告書概要資料

令和7年3月

総務省自治行政局国際室

## 1.事業の概要

---

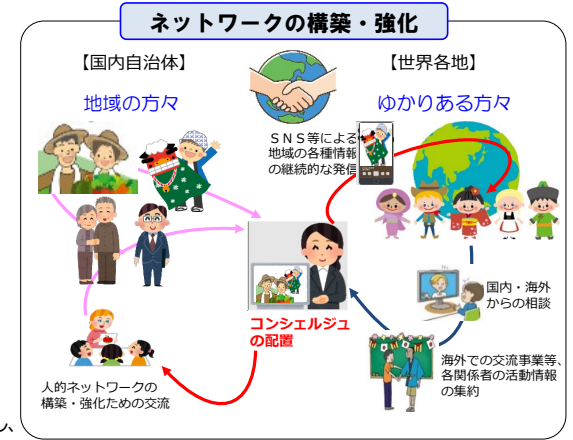
## 事業の概要

人口減少・少子高齢化が急速に進展する我が国において、令和5年6月時点で外国人住民が320万人を超えるなど、地域社会における外国人との連携・協働の重要性が増している。また、総務省や関係省等が昭和62年から実施しているJETプログラム（※）により、累計で78か国から7.7万人が来日して外国語指導等に従事し、帰国後も世界各国において、親日派・知日派として活動している。さらに、各地方自治体においても、姉妹都市・日系社会との交流やインバウンドの受け入れ等を通じて、世界各地との関係を深める多様な取組が行われている。

このような状況の中、これまで様々な分野において拡大してきた海外とのネットワークを地方自治体において集約するとともに、日本にゆかりのある方々との連絡体制等を可視化し、継続的な交流機会を創出することで、世界各地とのつながりがより強化されることが期待される。

以上をふまえて、総務省では、JET経験者や海外の日系社会など、日本にゆかりのある方々と国内の自治体の連携を強化し、海外における力強い「地域のサポーター」になってもらうことを目的とする取組を支援するとともに、このような取組の横展開を目指す事業を実施した。

（※）JET：JETプログラム（The Japan Exchange and Teaching Programme）で外国青年を招致して地方公共団体等で任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流の推進を図る、世界最大規模の人的交流プログラム。S62以降、累計で78か国から約7万7千人

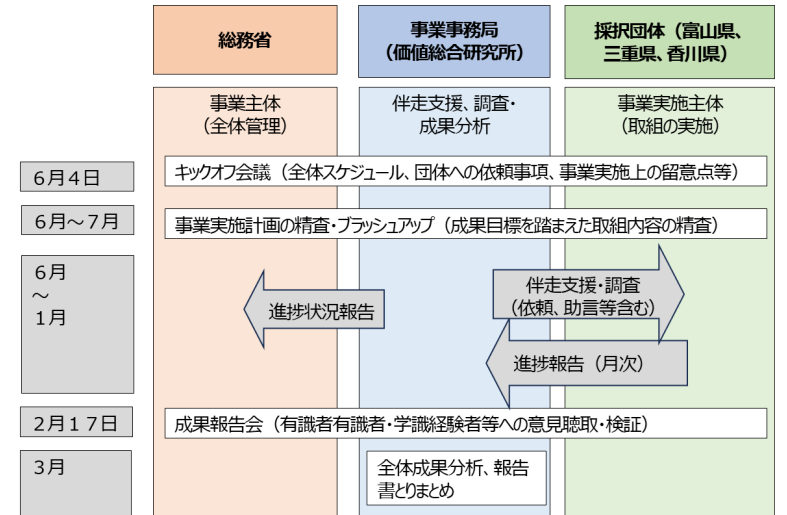


## 令和6年度採択団体と実施事業

団体名	事業名
富山県	富山県人会世界大会開催準備事業 ＜主な取組内容＞ ・「南米アメリカ富山県サミット」の開催 ・「富山県人会世界大会実行委員会」の開催
三重県	ブラジルにおける三重の伝統文化理解促進事業 ＜主な取組内容＞ ・三重県の伝統文化等の魅力発信イベントの開催 ・SNSを通じたイベントの告知や、イベント当日の様子の配信
香川県	ブラジル香川県人会との連携促進事業 ＜主な取組内容＞ ・ブラジルから招聘した県人会青年部等の招聘及び県民との意見交換・交流会の開催 ・本県での研修経験者等とのネットワーク構築に向けた交流事業への参加意向等の把握

## 調査・検証体制と全体フロー

本事業では、各採択団体が事業を実施するにあたり、事業事務局において進捗管理及び取組内容や成果についての調査・検証を行った。



## 2.各団体の取組内容と成果

---

## 事業の概要

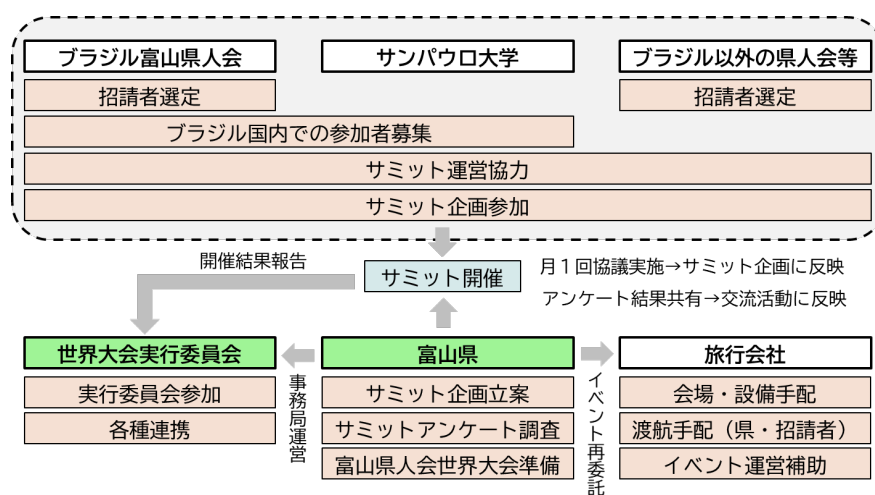
### 取組の目的

南北アメリカ地域の富山県にゆかりのある人々が一堂に会する「南北アメリカ富山県サミット」の開催を通じ、県人会相互のヨコのつながりを強化するとともに、富山県にゆかりのあるJ E T経験者や元県費留学生なども参加する人的ネットワークの構築を図る。これらにより、令和7年度開催予定の「富山県人会世界大会」に向けた気運を醸成するとともに、海外における富山県の認知度向上及び国際交流の促進を通じ、地域活性化につなげていくことを目的とする。

### 取組内容

- ✓ 取組1 **南北アメリカ富山県サミットの開催**  
ブラジル・サンパウロ市において、同地域の富山県人会やJ E T経験者などの富山県ゆかりの人々が一堂に会するイベントを開催
- ✓ 取組2 **富山コンシェルジュの任命**  
南北アメリカ富山県サミットにおいて、各県人会等に連絡窓口や連携・交流の各種調整を担う「富山コンシェルジュ」を任命
- ✓ 取組3 **富山県人会世界大会実行委員会の開催**  
令和7年度開催予定の富山県人会世界大会の準備を進めるため、県内の経済団体、国際交流団体、若者等から構成する実行委員会を富山県内で2回開催

### 事業実施体制



### 今年度の目標及び期待する効果

- (1) サミット参加者が富山県への愛着を深める
- (2) 南北アメリカを中心に富山県人会世界大会への参加機運が高まる
- (3) 世界大会の概要が検討・決定される
- (4) 世界大会の内容が県民に周知される
- (5) 富山県にゆかりのある人同士の人的ネットワークが強化される

### 将来的な目標及び期待する効果

- (1) 富山県の経済が活性化する
  - ・県産品の海外での販路拡大
  - ・インバウンド観光消費の増加
  - ・県民所得の向上
- (2) 地域社会のグローバル化が進む
  - ・多文化共生への理解促進
  - ・グローバル人材の輩出
  - ・外国人移住者の受入増加

## 目標及び期待する効果

## 取組の概要

取組 1  
南北アメリカ富山県サミットの開催

- 日程：2024年10月5日（土）～6日（日）
- 実施場所：サンパウロ市内ホテル
- 内容：ブラジル・サンパウロ市にて、ブラジルを含む南北アメリカ地域の富山県人会やJET経験者などの富山県ゆかりの人々と国や所属を超えた交流活動を検討するとともに、富山県人会世界大会の開催に向けて意見交換などを行った。

## 【工夫やポイント】

- ✓ 参加者が富山県を訪問した経験のない人々であると想定し、富山県のゆかりの商品を展示する「富山展」を実施。
- ✓ 「富山県人会世界大会セッション」を実施し、各県人会が同大会をそれぞれ自分事として認識してもらえるよう工夫した。
- ✓ 参加者同士の新たな人的交流が生まれるよう、参加者情報を掲載した参加者ブックを作成した。

取組 2  
富山コンシェルジュの任命

- 日程：2024年10月5日（土）
- 任命状況：11名
- 内容：南北アメリカ地域の人的ネットワーク上に参加する団体等に連絡窓口や本県や団体間での連携・交流の企画調整を担う「富山コンシェルジュ」を11名任命した。また、南北アメリカ富山県サミット開催前から企画立案に参加するとともに、サミット開催後には同サミットのグループワークでの検討結果を踏まえ、今後の活動方針を検討した。

## 【工夫やポイント】

- ✓ 南北アメリカ富山県サミットに参加するだけでなく、サミットの企画立案にも参画したことにより、「富山コンシェルジュ」の役割について共通理解を図ることができた。

取組 3  
富山県人会世界大会実行委員会の開催

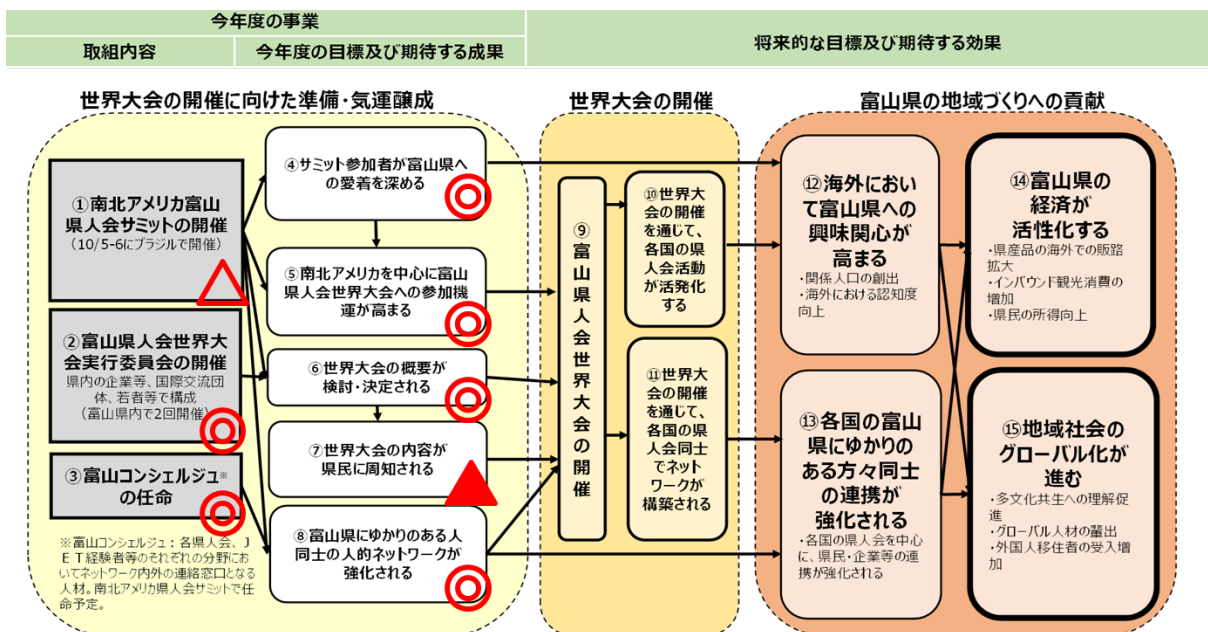
- 日程：第1回実行委員会…2024年11月22日（金）  
第2回実行委員会…2025年3月下旬
- 実施場所：富山県内
- 委員会構成 委員14、監事2  
（会長）富山県知事  
（委員）経済団体、国際交流団体等  
（監事）富山県、富山市
- 内容：県内において第1回実行委員会を開催し、富山県人会世界大会の開催概要及び令和6年度事業計画が承認された。

## 【工夫やポイント】

- ✓ 実行委員会の構成団体の選定に際しては、先催県の事例を参考としつつ、大会の目標の一つである若手世代の交流促進を図るため、同世代の団体や大学生等を取り入れた。



## ロジックモデルと目標達成の概況



## 事業の結果・成果

## 指標達成状況

	指標項目	目標値	実績値
①	参加人数	100名	58名
②	開催回数	2回	2回
③	富山コンシェルジュの参加会議数	4回	4回
④	アンケートで「富山県への愛着が深まった」と回答した人の割合	参加者の8割以上	96.3%
⑤	サミット参加者のうち、世界大会への参加意向を持つ人の割合	参加者の8割以上	82.5%
⑥	世界大会の開催日程・プログラム	決定	決定
⑦	世界大会の開催に関するメディア掲載件数	15件以上	4件
⑧	サミットに参加して新たに富山県ゆかりの方同士とつながりができたと回答する人の割合	参加者の8割以上	100%

## その他の成果等

- ✓ 南北アメリカを中心に富山県人会世界大会への参加機運が高まる：サミット開催後に実施したアンケートでは、富山県人会世界大会の開催について、好意的なコメントが多数寄せられたほか、同サミットで開催した「富山県人会世界大会セッション」での意見交換を通じ、参加県人会が同大会を自分事として捉える機会となった
- ✓ 在外県人会のニーズ把握：日系若手世代が富山県でのキャリア（進学や就職）に関心があることが分かった
- ✓ 新たな関係づくり：サミット開催を通じて、新たな人材の掘り起こしに成功

## 今後の方針

- ✓ 南北アメリカ地域においては、「富山コンシェルジュ」等と企画しながらオンラインを活用した交流活動の展開により、本県にゆかりのある人々のさらなる集積に努め、人的ネットワークを強化する。
- ✓ 在外県人会を通じた富山県の活性化に向けて、令和7年度に国内外の富山県人会が一堂に集まる富山県人会世界大会を県内で開催し、南北アメリカ地域で構築した人的ネットワークの拡大、県人会の拠点化、県人会の活性化を図る。

## 今後の事業展開

## 次年度以降の予定

- ✓ 令和7年度：国内外の富山県人会が一堂に集まる富山県人会世界大会を県内で開催する。
- ✓ 令和8年度：同大会の開催成果を発展させていくため、在外県人会を本県の海外における拠点として連携できる取組みを検討する。

## 事業の概要

### 取組の目的

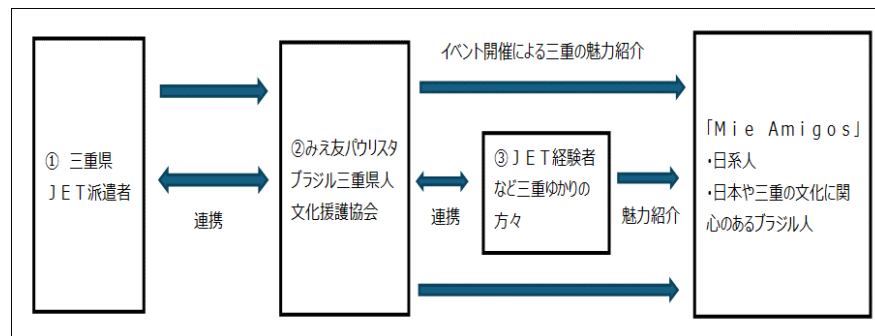
三重県では、1973年にブラジルサンパウロ州と姉妹提携を締結し、令和5年に50周年を迎えたところである。両県州の交流については、ブラジル三重県人会が懸け橋として重要な役割を果たすとともに、現地で両県州の魅力を発信していただくサポーターに「みえ友パウルスタ※1」を委嘱している。併せて、三重県庁には、JETプログラムを通じたブラジル人の国際交流員（ポルトガル語）を継続的に配置している。本事業においては、これまで築いてきた人的なつながりを活かし、連携して、サンパウロ州内で、三重県の魅力を効果的に発信することで、三重県への関心・理解を促進させるとともに、現地での三重県ファン（Mie amigos※2、ミエ・アミーゴス）を増加させ、もって、両県州の友好交流の一層の促進に資することを目的とする。

### 取組内容

- ✓ 取組1 **三重県の魅力発信イベントの開催**  
「みえ友パウルスタ」等、現地での三重県ゆかりの方々と連携し、ブラジルで絶大な人気を有する忍者等、三重県の伝統文化を切り口にその魅力を発信するためのイベントを開催する。  
【実施イベント】  
①体験型忍者イベント  
②大志万学院との交流会  
③県人会主催うどん祭りとのコラボイベント
- ✓ 取組2 **現地の若者に向けた情報発信**  
三重県の魅力を、次世代を担う若者層を含めて現地でより広く訴求させるため、三重県人会の管理するSNSアカウント「Mie amigos」を活用し、イベントの告知や当日の様子等について発信する。

※1 **みえ友パウルスタ**：三重県とサンパウロ州の魅力を発信し、友好関係を応援する現地サポーターとして三重県が委嘱。（平成26年～）直近では、令和5年1月に県人会を将来を担う若者等4名を三重県に招聘し、委嘱を行った。  
 ※2 **Mie Amigos**：ポルトガル語で「三重の友達たち」という意味。友好交流事業における合言葉として使用するとともに、三重県人会のSNSアカウントの名称でもある。

### 事業実施体制



### 今年度の目標及び期待する効果

- 1 若者の活動意欲向上  
みえ友パウルスタを中心とした若者の活動意欲が向上する
- 2 三重ゆかりの方々同士の連携強化  
みえ友パウルスタ、JET経験者、県人会会員等のつながりが強化される
- 3 三重県への関心の向上  
サンパウロ州の若者の間で三重県への関心が高まる

### 将来的な目標及び期待する効果

- 1 友好の懸け橋である県人会の持続可能な発展
  - ・県人会の会員数の維持・拡大
  - ・県人会と多様な主体との連携強化
- 2 三重県とサンパウロ州の友好関係の発展
  - ・多様な主体が県とブラジルとの交流事業に参加

## 目標及び期待する効果

## 取組の概要

取組 1-①  
体験型忍者イベント

- 日程：2024年11月16日～17日
- 実施場所：ブラジル日本文化福祉ビル（サンパウロ市）
- 参加人数：758名
- 内容：忍者衣装体験、忍者手裏剣体験など、三重県の歴史・文化である忍者をテーマとしたイベントを実施

## 【工夫やポイント】

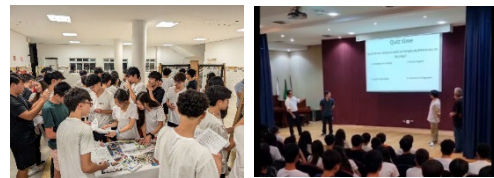
- ✓ リベルダーヂ（日本人街）という日本文化に関心のある人が参加しやすい場所で実施。
- ✓ 若者に訴求できるようイベント内容を体験型・参加型とし、広報でもSNSを活用。
- ✓ イベントは、忍者の世界観に入り込めるようストーリー性を重視。

取組 1-②  
大志万学院との交流会

- 日程：2024年10月22日（火）  
19：00～20：00
- 実施場所：大志万学院 大講堂（ブラジル・サンパウロ市）
- 参加人数：66名
- 内容：ブラジル大志万学院にて、三重県の招聘研修に参加した「みえ友パウリスト」による、三重県の魅力を紹介する交流会を実施

## 【工夫やポイント】

- ✓ 大志万学院は、現地で日本語教育・日本文化理解に取り組む学校で、創設者は三重県ゆかりの方。
- ✓ 講師を令和6年1月に三重県の招聘研修に参加した「みえ友パウリスト」3名へ依頼



## 取組 1-③ 県人会主催うどん祭りとコラボした三重県の伝統食PR

- 日程：2024年10月24日
- 実施場所：三重会館（サンパウロ市）
- 参加人数：573名
- 内容：ブラジル三重県人会が主催する「うどん祭り」に合わせて、三重の伝統食である「伊勢うどん」をPRするとともに、お伊勢まいりなど三重県の歴史文化を紹介

## 【工夫やポイント】

- ✓ 三重県でのJETプログラム経験者が来場し、メディアインタビューなど三重の魅力発信に協力。
- ✓ 県人会が実施する「うどん祭り」とコラボ。イベントの周知や当日の運営において県人会の協力あり



## 取組 2 SNS・現地新聞での情報発信

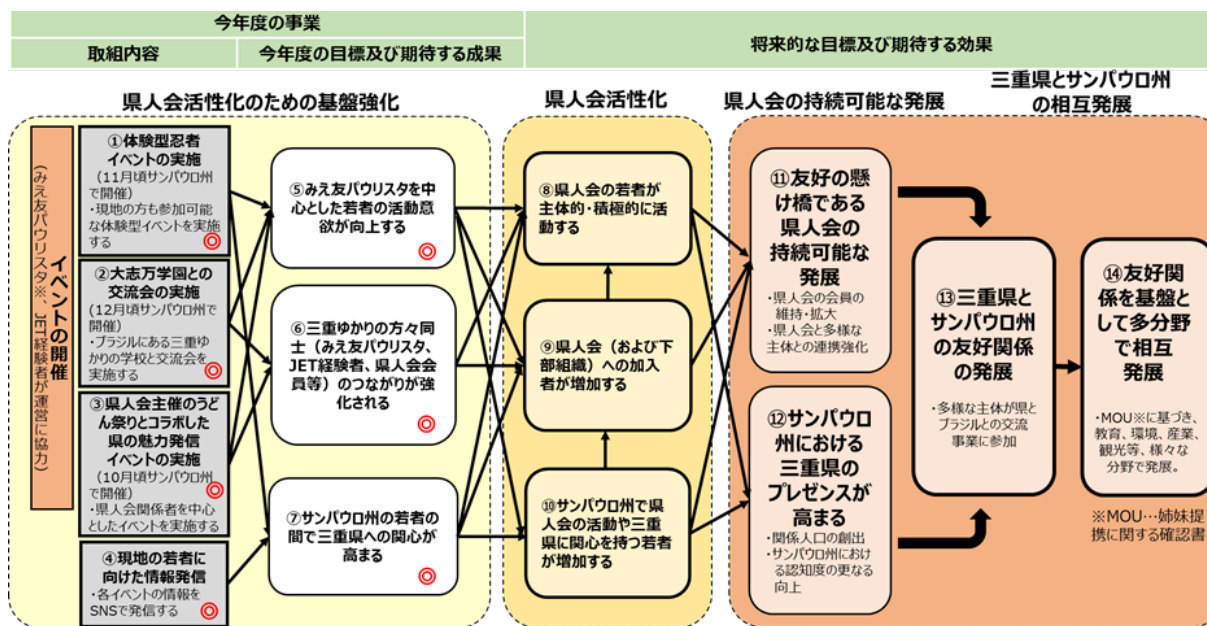
- 内容：県人会のSNSや現地日系社会に影響力のある新聞を活用して、3つのイベントの告知および結果について情報を発信。

- ①県人会SNS「Mie-Amigos」への掲載：計14回 154,234リーチ
- ②ブラジル日報への記事掲載：告知記事2回（うどん、忍者のみ）、報告記事3回
- ③ブラジル日報ポルトガル語版「Portal Nippon ja」への記事掲載：告知記事2回（うどん、忍者のみ）報告記事3回

## 【工夫やポイント】

- ✓ SNSと新聞記事の両方で広報を行うことで、日系・非日系に限らず、幅広い層へアプローチを試みた
- ✓ SNSは3つの媒体（Instagram、TikTok、YouTube）を活用
- ✓ 訴求対象への発信効果を高めるため、適宜、ターゲティング広告を活用

## ロジックモデルと目標達成の概況



## 事業の結果・成果

## 指標達成状況

	指標項目	目標値	実績値
①	イベント参加人数（忍者）	300人	758人
②	イベント参加人数（大志万学院）	50人	66人
③	イベント参加人数（伊勢うどん）	150人	573人
④	SNSリーチ数	3000回 (県人会来県の配信実績を参照し設定)	154,234回
⑤	みえ友パウリスタの活動意欲の高まり	100%	100% (3/3)
⑥	三重県関係者のつながり強化	100%	100% (4/4)
⑦	参加者の三重への関心（30代以下）	80%	89.9% (286/318)

## その他の成果等

- ✓ **ブラジル・サンパウロ州以外の国・地域からの参加**：忍者イベントについては、開催場所をサンパウロ州の観光地でもあるリベルダーヂ（日本人街）としたことから、ブラジル・サンパウロ州以外の国・地域からの参加者も多くみられた。その結果、アメリカ、ドイツ、チリ、ウルグアイといった外国人観光者へも忍者をPRすることに繋がった。
- ✓ **県人会の若者が主体的・積極的に活動**：県人会青年部長をはじめ、みえ友パウリスタが中心となり各イベントの運営を行ったことで、県人会活動への参加意欲が向上した。

## 今後の事業展開

### 今後の方針

- ✓ 「みえ友パウリスタ」などの将来県人会活動の中心となる人物の更なる参加意欲の向上を図る。
- ✓ 中心人物が無理なく活動を継続できるよう、周囲のサポート体制の強化を図る。
- ✓ 県人会活動へ関心を高めることで、県人会への加入促進を図る。

### 次年度以降の予定

- ✓ 引き続き交流の架け橋であるJETプログラム経験者、みえ友パウリスタ、ブラジル三重県人会等と良好な関係を築き、県人会の持続可能な発展に資する事業を協力して実施することで、三重県とサンパウロ州の交流促進につなげていく。

## 事業の概要

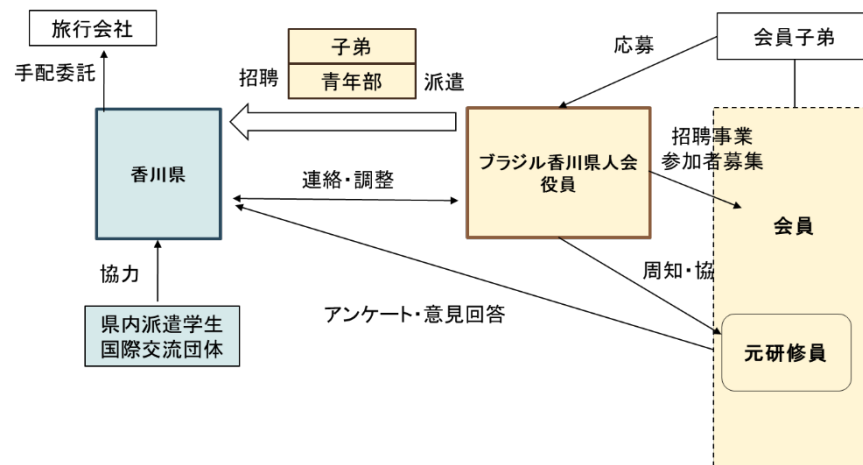
### 取組の目的

会員の高齢化や世代交代、3世以降の子弟における日本語や母県の文化離れが進む中、今回の取組を通し、今後の県人会活動や香川との交流事業の担い手となる若い世代の人材を育成する。また、過去に本県に研修員として過ごした経験を持つ元研修員とのネットワークを再構築し、交流事業へのアイデアを募ることで、県との交流活動を充実させることを目指す。

### 取組内容

- ✓ 取組1 **香川県への招聘事業**  
ブラジル香川県人会から、県人会青年部と、来県経験のない若手子弟を招聘し、県内視察や文化体験、県民との交流活動を通して本県への理解と連携を深める。
- ✓ 取組2 **過去の研修経験者へのアンケート**  
過去に香川県で研修員として過ごした経験を持つ方を対象にアンケートを実施し、現在の居住地や職業や県人会活動への参加状況を把握することで、県とのネットワークを再構築する。また、協力者から交流事業に対する意見やアイデアを募り、今後の交流活動に活かす。
- ✓ 取組3 **情報発信**  
香川県・ブラジル 双方で情報を発信する。

### 事業実施体制



## 目標及び期待する効果

### 今年度の目標及び期待する効果

- (1) 招聘事業参加者が県人会活動への関心を高める
- (2) 新たな交流事業のアイデアが生まれる
- (3) ブラジルで香川県への関心が高まる
- (4) 県民の間で、県人会やブラジルの文化への関心が高まる

### 将来的な目標及び期待する効果

#### 国際交流の活性化

- ・ 県人会活動が活発化する
- ・ 香川県とブラジルとの交流事業が充実する



#### 香川県の地域づくりへの貢献

- ・ 香川県と南米各国との交流の活発化
- ・ 香川県の経済の活性化
- ・ 地域社会のグローバル化

## 取組の概要

取組 1  
香川県への招聘事業

- 日程：2025年1月12日～22日  
(滞在：1月14日～21日)
- 実施場所：香川県
- 参加人数：6名  
県人会子弟4名→19才～22才 初来県  
県人会青年部2名→青年部会長と元会長  
※通訳は青年部と、今年度の研修員が担当

## 【工夫やポイント】

- ✓ 既存事業「ブラジル青少年派遣事業」との連携  
➔ 実施時期を合わせた事で、参加者の相互交流が実現
- ✓ 招聘者の選考  
➔ 県人会や交流事業にプラスになる人材かどうか見極めが必要。全員意識が高く、県内視察や交流に意欲的に取組み、充実した滞中に
- ✓ 青年部役員（元研修員）2名の招聘  
➔ 近い将来、県人会活動や交流事業の中心となる青年部との関係性を強化  
交流会＝県内の関係者との再会の場

取組 2  
元研修員を対象としたアンケートの実施

- 実施期間：2024年11月～12月
- アンケート項目：年齢、居住地、直近3年間の県人会イベントへの参加状況、交流事業への協力の可否とその形態、魅力的であるとする香川の資源、交流事業への意見など計13問
- 方法：Google Form
- アンケート回答数：64名（ブラジル香川県人会研修員 108名）
- アンケート集計結果（一部抜粋）：

項目	回答	回答率
直近3年以内の県人会イベントへの参加状況	参加した	51%
今後の県人会活動や交流事業への協力方法（複数選択可）	メールやアンケートでの情報提供	70%
	イベントへの参加	35%
	オンライン参加	27%
日本についての情報収集先（複数選択可）	協力できない	11%
	新聞やネットニュース（SNS込）	71%
	家族や知人	36%
香川についての情報収集先（複数選択可）	ブラジル香川県人会	34%
	新聞やネットニュース（SNS込）	22%
	家族や知人	29%
	ブラジル香川県人会	61%

## 今後の交流事業についての意見

- 1位 郷土料理講座
- 2位 研修員と香川県民との再会(オンライン込)
- 3位 研修員と若手子弟の交流会

## 【工夫やポイント】

- ✓ 元研修員を対象としたことで、幅広いアイデアの集約ができた
- ✓ Google formを活用したことで、効率よく回答を回収
- ✓ 元研修員の状況や協力者の把握ができ、今後の事業に活用できるようになった

取組 3  
情報発信

## SNS・HP

- 日程：2024年10月～2月（継続中）
- 実施媒体、回数：Facebookで12回  
Instagramで4回、HPで3回
- 実施スケジュール：  
10月～1月 原稿の作成・翻訳作業  
11月～2月 交流事業の実施に合わせて投稿

## その他

- 11月 アンケートの実施に併せて Kagawa News2024 を発信（ブラジル）
- 12月 県人会忘年会とジャパンハウスで香川県についてのプレゼンテーションを実施（ブラジル）
- 1月 香川県民向けのプレゼンテーション（香川）
- 2月 県人会新年会では、招聘者4名が研修報告を実施（ブラジル）  
※日本語⇔ポルトガル語への翻訳は今年度の研修員（ブラジル）が担当

## 【工夫と課題】

- ✓ アンケートの実施と情報発信を同時に実施
- ✓ 情報発信の回数は大幅に増えたが、1回あたりの効果を高める工夫が必要

↑ 出身地（ブラジル・ベレン市）の紹介

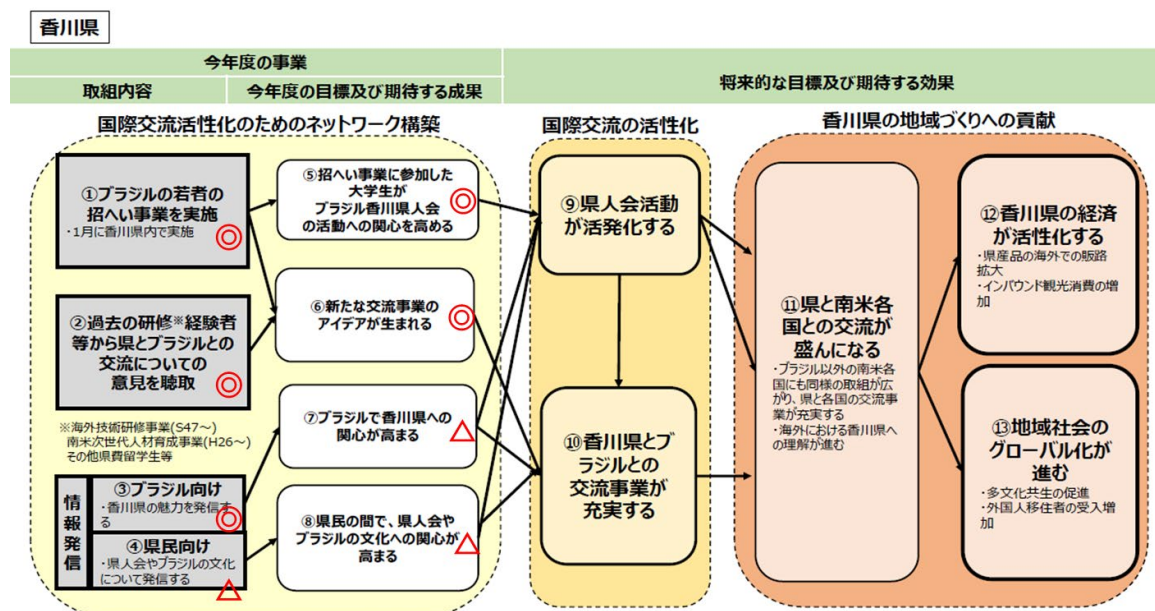
ベレンのEstacao das Docas（エスタサン・ダス・ダカス）という場所に行くことが好きです。アマゾンの川を見て、散歩したり食事したりする場所です。観光に来る人が多いです。おすすめの料理は、Tacaca（タカカ）というスープです。ベレンの名物料理です。



エスタサン・ダス・ダカス

名物スープ タカカ

## ロジックモデルと目標達成の概況



## 事業の結果・成果

## 指標達成状況

	指標項目	目標値	実績値
①	招聘事業参加者数	6人	6人
②	意見聴取数	28人	28人
③	広報実施回数(伯)	8回	8回
④	Facebook投稿数	16回	12回
⑤	青年部加入数	4人	4人
⑥	交流事業アイデア数	10件	16件
⑦	Facebookリアクション(伯)	5件	3件
⑧	Facebookリアクション(香川)	15件	7件

## その他の成果等

## ✓ 県人会活動の活発化

招聘事業やアンケートの実施により、県人会イベントへの参加者が増加  
語学要件(日本語力)のない招聘事業のインパクトは大きく、若手子弟やその家族が参加

## ✓ 県内でのネットワーク(ブラジル関係)の広がり

香川県側の親族や関係者との繋がり・・・香川県側の親族も世代交代 若い世代は、SNSで容易に繋がることできる  
ブラジルにルーツを持つ県民との出会い・・・「香川・ブラジル交流会」に香川生まれのブラジル人2世となる大学生が参加。県内在住のブラジル出身者171人にもネットワークを広げられる可能性

## 今後の方針

- ✓ 次年度事業の実施に向けて、若手子弟と青年部、県内学生との交流を継続
- ✓ 今回の取組みを通して得た情報やアイデア、データベースの活用
- ✓ 香川県人会HPの立ち上げ(ブラジル側)を機に、より効果的な情報発信方法を検討

## 今後の事業展開

## 次年度以降の予定

- ✓ ブラジル青少年招聘事業(短期)
- ✓ ブラジル青少年派遣事業(短期)
- ✓ 南米次世代人材育成事業(日本語研修員・半年間)、海外技術研修事業(技術研修員・半年)

### **3.本事業全体の成果分析**

---

# 本事業全体の成果①（イベント・交流事業の効果の分析）

本事業全体の成果の検証・分析として、全ての採択団体に共通のアンケート調査を実施し、各採択団体の取組が、「地域のサポーター」の創出に向けた意識や行動への影響・効果等について、共通的分析を行った。

## 共通分析1：イベント・交流事業の効果の分析

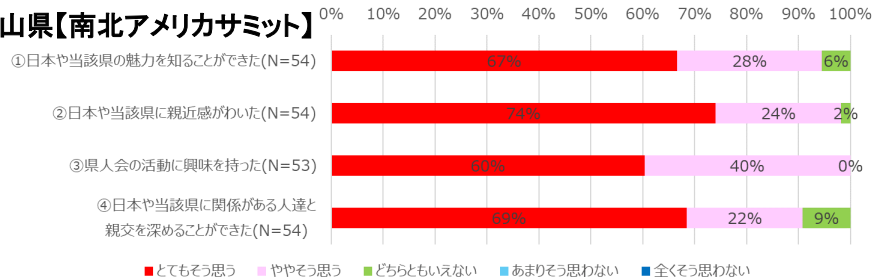
**分析の方法** 海外における力強い「地域のサポーター」の創出につながると考えられる4つの要素を設定したうえで、本事業の採択団体における取組の参加者に、この要素の達成度に関する共通アンケート調査を実施した。

**分析の結果の概要、得られた示唆**

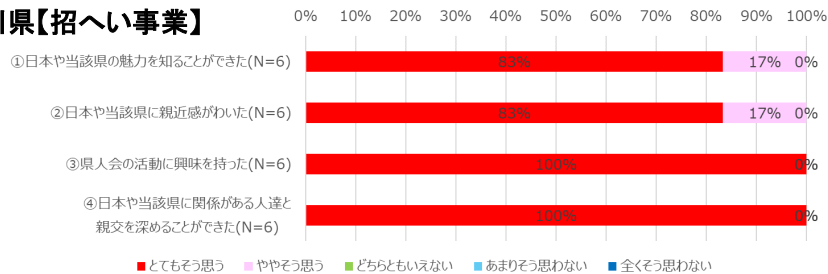
- ✓ 富山県・香川県のように、既に県と一定の関係性を持つ参加者が多いイベントは「とてもそう思う」の割合が高い
- ✓ イベントのタイプとして、既に県と一定の関係性を持つ少数の参加者に、より深い関わりを持ってもらうタイプ、元々関係性は薄い方に、広く県との関わりを持ってもらうタイプがある。事業の目的に合ったイベントタイプを選ぶことが重要

### 各イベント・交流事業のアンケート結果一覧

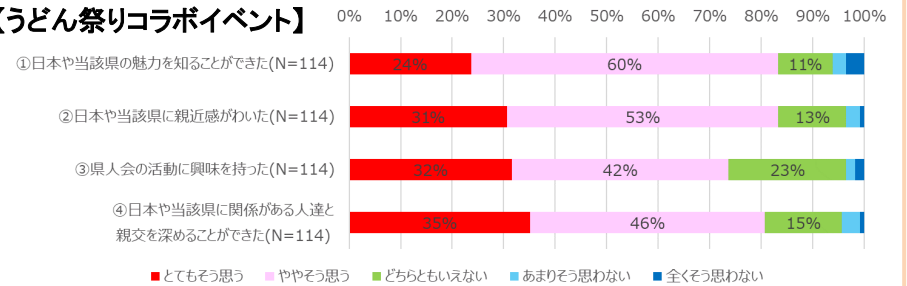
#### 富山県【南北アメリカサミット】



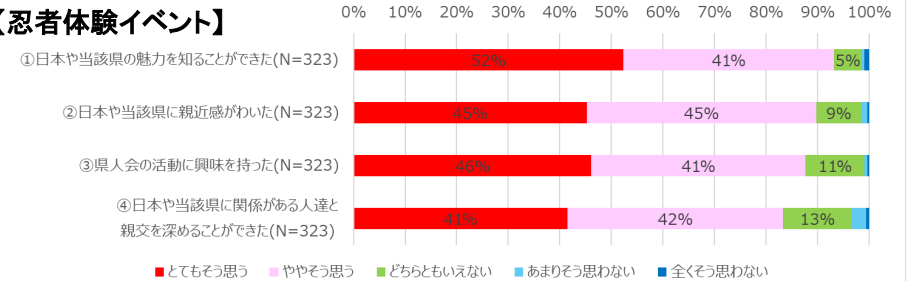
#### 香川県【招へい事業】



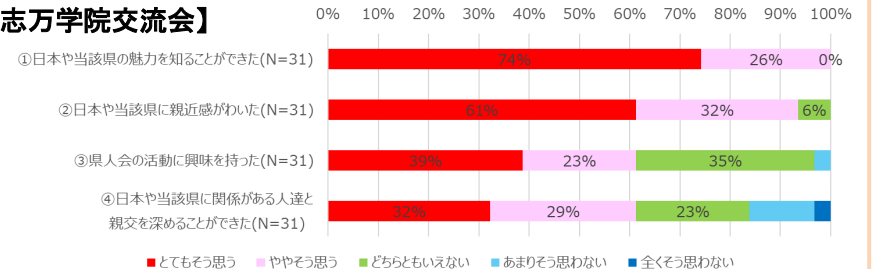
#### 三重県【うどん祭りコラボイベント】



#### 三重県【忍者体験イベント】



#### 三重県【大志万学院交流会】



# 本事業全体の成果②（イベント・交流事業前後の「応援したい気持ち」の変化）

## 共通分析2：イベント・交流事業前後の「応援したい気持ち」の変化

### 分析の方法

イベント・交流事業に参加することによって、「地域のサポーター」としての意識、すなわち「応援したい気持ち」が参加の前後でどの程度変化したかについて、定量的な把握を行った。分析は、シティプロモーション施策の評価方法として用いられている、ネットプロモータースコアを用いた。

＜ネットプロモータースコア（NPS）による意欲の計測方法＞  
 STEP 1：イベント等参加者が抱く、当該県に対する「応援したい気持ち」（応援意欲）を、参加前の段階、参加後の段階それぞれについて10段階で尋ねるアンケート調査を実施  
 STEP 2：意欲 10～8の回答をプラス、意欲 5～0の回答をマイナスとして、意欲指数を算出（意欲 10～8の回答者割合－意欲 5～0の回答者割合）

### 分析結果の概要、得られた示唆

- 【各団体ごとの分析】
- ✓ 富山：イベント参加前から、応援意欲が高い層が多かったが、参加後、ほぼすべての層で応援意欲が8割を超えた
  - ✓ 三重：いずれのイベントにおいても、参加前は応援意欲が低かった層も、参加後は大きくプラスに転換した
  - ✓ 香川：少人数に対し事業を実施したことで、参加者全体の応援意欲が大きく高まった
- 【全体の分析】
- ✓ 日本や開催県と関係がない方など、元々ゆかりのある県とのつながりが薄い層においては、事業により応援意欲の影響が大きく増加する傾向
  - ✓ 一方で、日本への滞在経験がある方など、日本とのつながりが強い層は元々応援意欲が高いため、事業による応援意欲の変化は限定的
  - ✓ 元々応援意欲が高い層をターゲットとする場合は、応援意欲の醸成のための取組より、運営側に参画してもらう取組を実施するなど、より深いコミットメントにつながることを目的とした事業構築を行うことも考えられる

各イベント・交流事業の分析結果（参加前・後の気持ちの変化）一覧

		関係性別（ゆかりの形態別）				
		全体	日系（家族親族が日本出身、日本人）	日本への滞在経験あり	その他関係（友人知人が日本出身等）	特に日本との関係なし
富山県 【南北アメリカサミット】	回答数	54	29	14	11	0
	参加前	57.4%	62.1%	100.0%	-9.1%	-
	参加後	90.7%	89.7%	100.0%	81.8%	-
	変化量	33.3%	27.6%	0.0%	90.9%	-
三重県 【うどん祭りコラボイベント】	回答数	114	70	5	32	14
	参加前	18.5%	16.9%	40.0%	19.4%	23.1%
	参加後	47.8%	50.7%	80.0%	41.9%	42.9%
	変化量	29.3%	33.8%	40.0%	22.6%	19.8%
三重県 【忍者体験イベント】	回答数	323	46	1	18	260
	参加前	-2.2%	4.8%	100.0%	-6.7%	-2.8%
	参加後	57.0%	68.9%	100.0%	33.3%	56.7%
	変化量	59.2%	64.1%	0.0%	40.0%	59.5%
三重県 【大志万学院交流会】	回答数	31	22	0	6	4
	参加前	22.6%	31.8%	-	33.3%	25.0%
	参加後	63.3%	59.1%	-	83.3%	33.3%
	変化量	40.8%	27.3%	-	50.0%	58.3%
香川県 【招へい事業】	回答数	0	5	2	0	0
	参加前	33.3%	20.0%	100.0%	-	-
	参加後	100.0%	100.0%	100.0%	-	-
	変化量	66.7%	80.0%	0.0%	-	-

令和6年度「日本にゆかりのある方々と国内自治体との連携促進事業」に係る業務支援の請負  
報告書概要資料

令和7年3月

総務省自治行政局国際室

調査実施機関：株式会社価値総合研究所